

## 令和6年12月定例会記者会見 市長あいさつ

記者の皆様には、ご多忙のところご出席を賜り、誠にありがとうございます。

報道各社におかれましては、「保育所英語体験」や「上尾市かわまちづくり計画」に関する記事など、上尾市関連の情報を多く掲載いただくとともに、読者に興味をもってもらえる記事としていただいておりますことに対し、深く感謝申し上げます。

今後も、上尾市の話題や独自の取り組みについて、発信してまいりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、最近の上尾市の話題について、ご案内させていただきます。

今月17日に開催された「上尾シティハーフマラソン」において、大東文化大学の棟方選手がハーフマラソンU20の日本最高記録で優勝しました。

本大会は、箱根駅伝の前哨戦として、広く認知されておりますが、世界陸連と日本陸連の公認コースにもなっており、アップダウンの少ないフラットなコース設定は、好タイムが出ると評判をいただいております。今後も市民の皆さまのご理解をいただきながら、ランナーの皆様が走りやすいコースをつくってまいります。

また、上尾市では、本年8月に策定した「上尾市図書館本館更新方針」に基づき、現在図書館本館のリノベーション実施に向け取り組んでおりますが、課題でありました工事期間中の図書館運営につきましては、丸広百貨店上尾店を仮本館設置の候補として、政策決定をいたしました。

このことにつきまして、このたび、上尾市と株式会社丸広百貨店との間において、大筋合意できましたので、ご報告いたします。

なお、詳細につきましては、引き続き協議を進めてまいります。丸広百貨店上尾店に設置することは、図書館サービスの利便性向上はもちろん、居心地の良い公共空間を提供することで、上尾駅前には人の滞留を生み出し、公と民との相乗効

果により駅前の賑わい創出に繋げていくことが可能となると考えております。

さらに、来年1月には、高度な救出救助能力と震災対応用の高度救助資機材を有する「高度救助隊」を発足します。

「高度救助隊」は、南海トラフ地震や首都直下地震など大規模災害の発生が危惧される中、これら大規模災害に対応するため新たに編成するものです。

これにより、上尾市の更なる防災力の向上につながるものと考えております。1月19日に「発隊式」を行いますので、記者の皆さまにも、是非足を運んでいただきご覧になっていただければと思います。

続いて、12月定例会の日程、および提出議案の概要について、ご説明いたします。

会期は、12月2日から12月20日までの19日間の予定でございます。

提出議案は、令和6年度補正予算が5件、条例が8件、その他の議案が3件、人事案件が1件、合わせて17件の審議をお願いするものでございます。

それでは、今定例会に提出している 主な議案について申し上げます。  
議案第74号「令和6年度上尾市一般会計補正予算 第5号」でございます。今回はポイントが3つございます。

1点目は、『生活保護世帯に対する医療扶助費等の増額計上』でございます。これは、生活保護世帯における医療機関への受診が増加していることを踏まえ、不足が見込まれる医療扶助費等を増額するものでございます。

2点目は、『健康プラザわくわくランドの改修工事の実施』についてでございます。現在休館している健康プラザわくわくランドの再開に向けて、温水配管改修工事を実施してまいります。

3点目は、『ゼロ債務負担行為を活用した、公共工事の施工時期の平準化』についてでございます。新年度に行う工事等について、債務負担行為を設定し、新年度当初の早期着工を可能とすることで、施工時期の平準化を推進してまいります。

その結果、補正額は、5億3,402万9千円、となり、累計予算額は、834億3,783万6千円となります。

主なポイントは以上でございますが、その他の議案、並びに諸報告については、このあと、担当部長からそれぞれ詳細に説明いたしますので、どうぞよろしくお願いたします。